

オートフィクション



[オートフィクション 下载链接1](#)

著者:金原 ひとみ

出版者:集英社

出版时间:2006

装帧:单行本

isbn:9784087753646

内容（「BOOK」データベースより）

破綻した世界で、私はなぜ神となったのか?私が殺した過去と過去が殺した私の記録。

内容（「MARC」データベースより）

私は何故こんなにも面倒な人間なのだろう-。オートフィクション(自伝風小説)を書き始める作家。それは彼女が殺した過去の記録であり、過去に殺された彼女の記録でも

あった…。

作者介绍:

金原瞳，1983年生于日本东京，12岁时开始小说写作。

2003年，凭借处女作《裂舌》获得第27届晨星文学奖。

2004年，凭借《裂舌》获得第130届芥川奖，她不仅是该奖项最年轻的获奖者，也创造了以处女作夺得芥川奖的纪录。

2010年，获第27届织田作之助奖和川端康成文学奖提名。

金原瞳迄今在日本出版长短篇小说十余篇，其芥川奖获奖作品《裂舌》在日本被改编为漫画和电影，并被译为中文，在中国出版。

目录:

[オートフィクション 下载链接1](#)

标签

金原瞳

金原ひとみ

酸素

暗黒

日本文学

评论

[オートフィクション 下载链接1](#)

书评

《伪自传》金原瞳 [日] 读完就仨字：什么鬼？？？
《伪自传》这个翻译在原文的单词是：Autofiction。常见译法是“自我虚构”。
在本文里，作者提到的解释是：自传色彩同时又具有虚构意味。
但全文看下来就是微博问号表情包，什么鬼。 目录如下； 二十二岁的冬天
十八岁的夏...

[オートフィクション 下载链接1](#)